補 助 事 業 名		北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。) 関連公共用施設(交通施設:市道輪厚新生9号線道路改良舗装)整備事業									
補助事業者名	北広島市	北広島市									
実 施 場 所	北広島市輔	北広島市輪厚中央2丁目3番1地先~輪厚中央2丁目3番5地先									
補助事業の成果の目標	ら、車両の 排水施設 生して、車 また、車 本事業に	当該路線は、地先住民の生活道路として利用されているが、未舗装道路であることから、車両の走行性が悪く、歩行者の通行にも障害となっている状況である。 排水施設も整備されておらず、降雨時や雪解け時期には、路線の各所に水たまりが発生している。 また、車両通行時には砂ぼこりが発生し、近隣住民の生活の障害となっている。 本事業は、道路改良舗装工事を実施することにより、これらの障害を解消し、生活環境の改善を図るものである。									
補 助 事 業 の 内 容	全 本年度実	全 体:路盤改良・アスファルト舗装工事 W=4.0m L=46.86m 本年度実施分:路盤改良・アスファルト舗装工事 W=4.0m L=46.86m									
補助事業の始期及び終期	全 体:平成29年度~平成30年度 本年度実施分:平成30年7月~平成30年9月										
		平成29年度	平成30年度	平成31年度 予定	平成32年度 予定	平成33年度 予定	計				
事業費及び交付金額	事業費	円 3, 996, 000	円 8, 246, 303	円	円	Ħ	円 12, 242, 303				
	交付金額	3, 900, 000	7, 500, 000				11, 400, 000				
補助事業の成果及び評価並びに地域 住民への周知の実施状況	工事実施によって舗装や排水施設が整備されたことにより、車両及び歩行者の通行に障害となっていたものが解消され、近隣住民の生活環境及び地域の生活基盤の向上が図られた。										
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。										
事業の評価に際しての第三者機関 の活用の有無	無										

補	助	THE STATE OF THE S	<b>F</b>	業	名	北海道大流大曲中学校				公地区に限る。	)関連公共	用施設(教育)	文化施設:			
補	助	事	業	者	名	北広島市	北広島市									
実		施	ţ	显	所	北広島市	北広島市立大曲中学校(北広島市大曲中央2丁目4-1)									
補助	丁事	業の	成与	₹の目	標	文部科学省が策定した中学校学習指導要領の音楽科の指導目標である「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う」を達成するため、大曲中学校においてグランドピアノを整備し、音楽科、学校行事、吹奏楽部の活動等における活用を通じ、教育活動の成果を更に高める。										
補	助	事	<b>E</b> 0	)内	容	グラント	グランドピアノ、ピアノ椅子									
補助	事	業の 姉	台期	及び終	·期		全 体: 平成28年度~令和4年度 今年度: 平成30年10月~平成31年3月									
							平成29 ま		平成30年度	令和元年度 予定	令和2年度 予定	令和3年度 以降予定	計			
事業	美 費	及で	び交	付 金	額	事業費	3, 94	円 2,540	2, 101, 896	円 2, 216, 500	円 2, 216, 500	円 4, 433, 000	円 14, 910, 436			
						交付金額	3, 54	5, 000	2, 050, 000	1, 774, 000	1, 774, 000	3, 548, 000	12, 691, 000			
		成果及知の実		並びに地	域	グランドピアノと椅子の整備後の状況について、音質の向上や、音楽教育に関する環境がより良くなったという教員や生徒からの意見があった。 日常の音楽科の授業での活用はもちろんのこと、学校行事の練習場面での活用や部活動の活動の中で、生徒たちに整備したピアノを聞かせたり弾かせたりすることによって音質の向上を体験させ、文部科学省が策定した中学校学習指導要領の音楽科の指導目標である「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う」ことに大きな効果を与えたものと評価できた。整備した備品には平成30年度防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により導入した旨を貼付し、学校だより及び市教育委員会ホームページへも掲載を行っている。										
事業	の改	善措 置	及び	今後の対	寸応	設備更新のあった学校における今後の活用例を参考としつつ、次年度以降も他校にお いて計画的に事業を実施する。										
事業の関の対			しての	第三者機	Š	無し										

補	助	ı	事		業	名		北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連公共用施設(教育文化施設: 大曲東小学校放送設備)整備事業									
補	助	事	業	Ė	者	名	北広島市	北広島市									
実		施		場		所	北広島市	北広島市立大曲東小学校(北広島市北広島市大曲光2丁目8)									
補	助 事	業の	)成	果	の目	標	なお護市でのした。 は現すでのしたが、 活が、 に用が、 に用が、 に対したがら にが、 に対したがらない。 に対したが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 にが、 に	大曲東小学校の放送設備は、平成17年度に更新して以降、13年が経過した状況のなか、当時整備したアナログ方式の映像・音声機器により、日常の校内放送をはじめ、保護者等が出席する学校行事等に活用している状況である。本市では、文部科学省が策定した「小学校施設整備指針」に基づき、学校教育を進める上での視聴覚教育メディア、教材・教具等の整備充実を図り、視聴覚機器や放送設備を活用した効率的で教育効果の高い授業の実践に取り組んでいるところであり、市内小中学校の放送設備の計画的な更新を進めることとしている。このことから、本事業の実施により、映像・音声のデジタル化をはじめ、放送室を基盤とした施設・設備全体の高機能化を実施することで、教育環境の改善・充実を図る。									
補	助	事	業	の	内	容	学校放送	学校放送設備一式									
補	助事	業の	始 期	月及	び終	期	平成30年11月~平成31年2月										
					平成29年度	平成30年度	令和元年度 予定	令和2年度 予定	令和3年度 予定	計							
事	事業費及	,及	文び交付:	付 金	額	事業費	円 9, 817, 200	9, 828, 000	9, 800, 000	9,800,000	9, 800, 000	円 49, 045, 200					
							交付金額	9, 728, 000	9, 400, 000	8, 400, 000	8, 400, 000	8, 400, 000	44, 328, 000				
	h事業 <i>の</i> 居				立びに地	域	本事業に関し、放送室管理担当教諭や生徒に聞き取りを行なったところ、「映像の品質向上により視聴しやすくなった」、「アナウンスマイクを使っての音声がクリアになった」、「映像系の操作がタッチパネルとなり分かりやすくなった」、「ハイビジョン中継放送ユニットの導入により、体育館や音楽室等と普通教室を結ぶ授業ができるようになった」などの意見があり、同校における視聴覚教育の実践に大きく寄与したものと評価できる。 また、AV調整卓に「平成30年度 防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により導入した旨を表示するとともに、市教委ホームページ及び学校だよりへの掲載を通して、市民や保護者への周知を行った。										
事業	業の改	善措置	置及で	ド今	・後のタ	寸応	各小中学	各小中学校放送設備の状況を見ながら計画的に事業を実施する。									
	美の評値 舌用のす		しての	の第	5三者核	と関	無し	無し									

補 助 事 業 名		に演習場 (島村 とプロジェクタ			る。)関連公	共用施設(教	育文化施				
補助事業者名	北広島市	北広島市									
実 施 場 所	北広島市	北広島市立西部小学校(北広島市輪厚508番地3)外4校									
補助事業の成果の目標	北広島市では、市内全小中学校の普通教室と、理科室等の特別教室にプロジェクターを整備し、デジタル教科書をはじめ、ICTを活用した教育の実践を行っている。 平成21年度に整備したプロジェクターは、老朽化による故障が多発し、修理対応期限も終了していることから、修繕ができない状況にあり、授業に支障をきたしている。 また、利用できるプロジェクターについても、本体の劣化により映像投影時の輝度が低下している状況にある。 こうしたことから、明るく鮮明な映像の投影可能なプロジェクターの更新を行うことで、引き続きICT教育環境の充実を図る。										
補 助 事 業 の 内 容	小学校プロジェクター 82台										
補助事業の始期及び終期	平成30年11月~平成31年1月										
		平成29年度	平成30年度	平成31年度 予定	平成32年度 予定	平成33年度 予定	計				
事業費及び交付金額	事業費	10, 216, 800	13, 077, 720	12, 474, 000	H	H	円 35, 768, 520				
	交付金額	8, 900, 000	12, 900, 000	12, 000, 000			33, 800, 000				
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	プロジェクター更新前と更新後の状況について、I C T 担当教諭や生徒に聴き取りを行なった結果、映像の品質向上により文字等が鮮明で見やすくなったという意見や、更新前ではカーテンを閉め切っても映像が暗く見えにくかったが、カーテンを閉めなくても明るく映るほど、見やすくなったという意見があった。 鮮明な映像により、生徒の集中力を落とすことなく、より効率的で教育効果の高い授業が期待できるなどの意見があり、I C T を活用した教育の実践に大きく寄与したものと評価できる。 なお、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を市教委ホームページや学校だよりに掲載し、市民に周知を図った。										
事業の改善措置及び今後の対応		設備更新のあった学校における今後の活用例を参考としつつ、次年度以降も他校において計画的に事業を実施する。									
事業の評価に際しての第三者機関 の活用の有無	無し										

サ 木川									
補助事業名	北海道大演習場(島松着弾地及び島松地区に限る。)関連特定事業(防災に関する事業:								
	防災資機材等)								
補助事業者名	北広島市	北広島市							
	北広島市	i防災センター	- (北広島市	共栄586番	地)				
実 施 場 所	大曲備蓄庫(北広島市大曲中央2丁目4番地5)								
美 胞 場 別	北広島市	i広葉交流セン	/ターいこ~.	よ(北広島市	広葉町3丁目	1番地)			
	北広島団	地地域サポー	ートセンター	ともに(北広	島市緑陽町1	丁目2番地)			
	本市にお	らいては、災害	事への対処や.	災害時の避難	場所等におり	ける市民生活の	の安定を図る		
	ため、防災	《備蓄品整備	計画において	防災資機材や	備蓄食料品等	い 生活関連	物資の目標数		
補助事業の成果の目標	量を定め、計画的に整備を進めているところであり、引き続き本事業を実施することに								
	より、災害対策の充実を図る。								
補助事業の内容	防災資機	様材等の整備							
	全 体: 平成28年度~令和3年度								
補助事業の始期及び終期	本年度:平成30年12月~平成31年3月								
		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	21		
		まで		予定	予定	予定	<b>=</b>		
事業費及び交付金額	事業費	円	円	円	円	円	円		
		5,548,896	2,635,632	2,132,240	2,267,100	1,376,595	13,960,463		
	交付金額	5,450,000	2,550,000	1,700,000	1,810,000	1,100,000	12,610,000		
	災害時に	必要な防災値	<b>講蓄品等の整</b> 値	備を、「防災備	i 蓄品整備計画	画」どおりにi	進めることが		
補助事業の成果及び評価並	出来たこと	により、災害	喜対策の更な.	る充実が図れ	た。				
びに地域住民への周知の実	また、糾	内品した発電机	幾等に「平成	30年度 防	衛省特定防衛	斯施設周辺整(	<b>備調整交付金</b>		
施状況	事業」によ	り導入した	<b>旨を表示する</b>	とともに、市	iホームペーシ	ジに掲載し、ī	市民への周知		
	を図った。								
事業の改善措置及び今後の	防災備著	おお整備計画は	こ基づき、数	値目標を達成	できるよう	が後も計画的!	こ整備を進め		
対応	ていく。								
事業の評価に際しての第三	無								
者機関の活用の有無									